

心の原風景
—我が母校—

佐渡市立前浜小学校

平成19年4月、前浜小学校は、地区の3つの小学校（岩首小・野浦小・片野尾小）が統合して誕生しました。統合前の各学校の伝統を受け継ぎ、地域の特色を生かした学校づくりを進めています。

まず、毎年6月に実施している「ふれあい体験学習」があります。「これは、水津漁業研究会と水津漁家女性部などが主催して今年で18回目になります。前浜小と前浜中の児童生徒が参加し、イカさばきや漁船乗船体験、海の関係者の講演等を行っているものです。「イカさばきは大変、たっただけ面白かった。」「漁師さんからいろいろなることを教えてもらって勉強になった。」等、海の恵みや、漁業



イカさばき

に携わる人々の熱い思いにふれ、子どもたちには、ふるさとを誇りに思う心が育つてきています。



版画カレンダーづくり

次に、版画カレンダー製作があります。これは、野浦小学校時代から続いているものです。11月に講師を招いて版画教室を行います。下絵の描き方や彫り方を教えてもらいます。子どもたちは、「顔をもつと大きくかこう。」「動きがわかるように勢いよくかこう。」など、教えてもらったことをもとに真剣に下絵に取り組みます。彫りも、彫刻刀の種類を変えたり、彫る方向や深さを変えたりしながら工夫します。何百枚もの印刷や休日の数字への赤入れ、カレンダーを閉じるホルダー作りは職員と保護者が協力して行います。こうして、多くの手によって版画カレンダーが完成します。出来上がった時の子どもたちの嬉しそうな表情を見ると、苦労も吹き飛んでしまいます。家庭や地域でカレンダーが大事に飾られ、子どもたちの思いが見てくださる方の心に響いています。

◆教育委員会学校教育課(向津支所内)
☎23-4898

佐渡総合高校
創立100周年記念式典

佐渡総合高校の創立100周年記念式典が、10月16日にアミューズメント佐渡で開催されました。

佐渡総合高校は佐渡の農業振興のため、組合立佐渡農学校として明治43年に創立し、今年5月2日に100周年を迎えました。これまでに、記念式典に向けたカウントダウンパネルの設置や、100周年記念体育祭、記念Tシャツを着用したマラソン大会など、100周年を盛り上げる行事を行ってきました。

式典では、来賓祝辞などのほか、感謝状の贈呈や生徒代表による喜びの言葉が披露されました。また、文化功労者で佐渡市名誉市民の浅島誠さんによる「次世代を担う若者へのメッセージ」と題した記念講演も行われました。



記念式典(写真上)と、浅島誠さんによる記念講演(写真右)



佐渡に広げよう「愛さつ・声かけ運動」

10月20日、佐渡市の小中学校が一斉にあいさつ運動に取り組みました。

この「愛さつ・声かけ運動」は、7月30日にトキのむら元気館で行われた「佐渡地区 心つながる地区の集い」のなかで南中学校により提案された運動で、今年度県全体で取り組んでいる「深めよう 絆推進運動」の一環として実施されました。

あいさつや声かけが飛び交う、明るく、楽しい佐渡になるよう、各中学校区ごとに工夫を凝らしたあいさつ運動が行われました。



10月13日、「心つながる地区の集い」実行委員会(南中学校生徒)が、教育長に計画書を提出



金井中・金井小・金井吉井小では、10月18日～22日に、市役所前や佐渡病院前でも、元気な声であいさつを行いました。